

2017年6月号

プレス 会報

OSAKA METAL STAMPING ASSOCIATION'S NEWS

目 次

◆第5回 社員総会・懇親会	1
◆平成29・30年度 役員	2
◆国内工場見学会報告	3
◆インド視察ツアー報告	(別紙にて)
◆理事会・委員会報告	5
◆青年部会活動報告	6
◆工業会専用セミナーのご案内	7
◆HP会員情報掲載のお願い	9
◆会員パートナー宣言	裏表紙

工業会からのご連絡

- 第5回社員総会は多くの方にご列席頂きありがとうございました。
- 次回国内工場見学会は9月頃を予定しております。ご期待下さい。
- セミナーは申込用紙にご記入頂いて関西職業能力開発促進センター（ポリテク関西）へ直接お申し込み下さい。
- 創立50周年を機に「会員パートナー宣言」を発表いたしました。（裏表紙）
会員の皆様からご意見・ご要望がございましたら事務局までお願いします。

一般社団法人 大阪金属プレス工業会

<http://www.omsa.or.jp/>

第5回 社員総会

平成29年5月29日（月）16時からヴィアール大阪（大阪市中心区安土町）2階「パールルーム」にて第5回社員総会を開催致しました。社員（＝正会員）79社のうち出席が24社、委任状出席が36社、合計60社の出席があり総会成立の報告が行われ、予定されていた議案についてご審議をして頂きました。又今回の総会は役員改選の年度になっており、平成29年・30年度の役員選任が行われました。

社員総会の終了後に続けて第11回理事会を開催いたしました。総会にて選任されました役員の互選により平成29年・30年度の代表理事（会長）1名と業務執行理事（副会長）3名が選任されました。

その後会場を3階「華の間」に移して懇親会を行ないました。参加者皆様楽しくご歓談頂き19時にすべて無事終了を致しました。ご参加頂きました皆様有難うございました。

ご欠席の会員様には後日総会の資料をご郵送させていただきます。また当会のホームページにも資料を掲載しております。



第5回社員総会



第5回社員総会



総会懇親会



総会懇親会

一般社団法人 大阪金属プレス工業会

平成29・30年度 役員名簿

1 理事（定款第11条第1項第1号 理事13名～22名）

No	氏 名	事 業 所 名	役 職	備 考	No	氏 名	事 業 所 名	役 職	備 考
1	朝 田 武 志	朝 田 金 属 工 業 (株)	代表取締役	再任	14	林 秀 昭	(株) ハ ヤ シ	代表取締役	再任
2	東 潤 一 郎	弘 和 工 業 (株)	代表取締役	再任	15	宮 永 憲 一	大 阪 美 鋳 工 業 (株)	代表取締役	再任
3	上 田 整 弘	上 田 産 業 (株)	代表取締役	再任	16	山 本 一 雅	豊 栄 金 属 工 業 (株)	代表取締役	新任
4	笠 谷 昌 宏	(株) カ サ タ ニ	代表取締役	新任	17	横 幕 武 夫	伊 吹 産 業 (株)	代表取締役	再任
5	佐々木 徹也	佐々木 工 業 (株)	代表取締役	再任					
6	島 田 真 輔	カネエム 工 業 (株)	代表取締役	再任					
7	関 健 一	飯 田 金 属 工 業 (株)	代表取締役	再任					
8	多 田 修	プ レ テ ッ ク (株)	代表取締役	再任					
9	中 辻 将 喜	(株)大 喜 金 属 製 作 所	代表取締役	再任					
10	夏 山 享 啓	夏 山 金 属 工 業 (株)	代表取締役	再任					
11	新 川 弘 二	(株)トーキンシステム	代表取締役	再任					
12	西 村 哲 也	(株) ニ シ ム ラ	代表取締役	再任					
13	橋 本 達 也	(株) 関 西 プ レ ッ ク	代表取締役	再任					

2 監 事（定款第11条第1項第2号 監事2名）

No	氏 名	事 業 所 名	役 職	備 考	No	氏 名	事 業 所 名	役 職	備 考
1	萩 原 圭 介	萩 原 鋼 業 (株)	代表取締役	再任					
2	濱 田 恵	濱 田 プ レ ス 工 藝 (株)	取締役社長	再任					

3 代表理事及び業務執行理事（定款第11条2項 代表理事1名、業務執行理事2～4名）

代表理事

業務執行理事

No	氏 名	事 業 所 名	役 職	備 考	No	氏 名	事 業 所 名	役 職	備 考
1	夏 山 享 啓	夏 山 金 属 工 業 (株)	代表取締役	再任	1	東 潤 一 郎	弘 和 工 業 (株)	代表取締役	再任
					2	多 田 修	プ レ テ ッ ク (株)	代表取締役	新任
					3	宮 永 憲 一	大 阪 美 鋳 工 業 (株)	代表取締役	再任

平成 29 年 春の国内工場 見学会



奈良観光バスで出発

平成 29 年 3 月 22 日（水）早朝 7 時過ぎに集合して貸切りバスにて愛知県へ向けて出発致しました。今回の見学先は ① 株式会社高木製作所（愛知県岡崎市）と ② 八形工業株式会社（愛知県海部郡蟹江町）の 2 社を見学訪問致しました。2 社ともに愛知県金属プレス工業会の会員企業です。今回の見学会参加者は計 26 名（事務局含め 27 名）と沢山の方に参加して頂きました。

① 【株式会社高木製作所】

資本金 3 億 6 0 0 万円、国内生産拠点 2 工場、グループ会社 5 社、海外 6 拠点、売上連結約 6 0 0 億円、従業員数連結約 3, 7 2 0 名、自動車用小物プレス部品及び金型の製造・販売しているティアワン（自動車メーカーに直接納入する一次サプライヤー）企業です。今回は主力工場である岡崎工場を見学させて頂きました。

高木製作所が製造するプレス製品は 3 0 0 トン以下（主に 2 0 0 トン以下）の小物部品に限定し、金型においてはサイズ規格を 5 種に限定し、ダイセット共通の QDC（Quick Die Change）金型にすることで、金型製作期間を 9 日間と圧倒的に短納期&低コスト化を実現されています。プレス機では自社開発の高速搬送装置と QDC 金型により単発プレス 2 ～ 5 工程の加工を順送金型と同等の速度で実現しています。QDC 金型にすることで金型の段取りも容易となり、少量品から多量品まで顧客からの受注変動にも素早く対応可能にしています。その他ではプレスの後に溶接を自動で行なうロータリー式自動溶接機などを見学し、短納期、品質、コストの面において、さすがはトヨタ自動車のティアワン企業という感想です。



高木製作所様の会社説明



高木製作所様の前で記念撮影

② 【八形工業株式会社】

資本金1,000万円、売上14.6億円、従業員約100名、4輪車用のアブソーバー部品をはじめブレーキ、エンジン部品など自動車用関連部品をプレス製造する会社です。

深絞り加工を得意とされ複雑な形状の加工を高精度で実現されています。プレス機による深絞り加工、ロー付けや溶接加工、切削加工、順送型とロボットを組み合わせるなど様々なプレス加工をシステム化、自動化されており、どの工程においても高い技術力で生産効率向上に努められています。工場内では外国人や高齢者の作業員も多く見うけられ、従業員の改善意欲は高く、改善活動の内容についても大いに参考になりました。



八形工業様の会社説明



八形工業様の会社説明



八形工業様の前で記念撮影

帰りのバスの中では、ご参加者の皆様との交流をはかるべく、お一人ずつ自己紹介をして頂いて、今回の見学会の感想などの自由なご意見を頂きました。遠方の愛知県への工場見学会でしたが、参加された皆様にも非常に参考になる有意義な一日でした。

理事会・委員会 報告

委員会、開催日時、場所	内 容	参加者	写 真
(平成 28 年度) 第3回 総務・経営委員会 3 月 17 日 18 時 たかつガーデン	・インド視察報告 ・国内工場見学報告 ・双方向セミナー検討 ・金属プレス加工技術展報告 ・工業会更なる活性化へ	7 名	
第 10 回 理事会 4 月 27 日 18 時 たかつガーデン	・H28 事業報告、決算報告 ・H28 会員異動状況報告 ・新規入会会員の承認審査 ・次期役員候補者について ・H29 収支予算(案) ・日金協の状況と委員選出	16 名	
(平成 29 年度) 第 1 回 総務・経営委員会 5 月 23 日 18 時 30 分 たかつガーデン	・次回海外視察ミッション ・国内見学会参加者感想、 次回見学会の予定 ・若手中心の経営者セミナー ・今年度セミナーの紹介 ・新規入会推進活動	8 名	
第 11 回 理事会 5 月 29 日 16 時 55 分 ヴィアーレ大阪 (社員総会直後の開催)	・H29・30 年度代表理事及び 業務執行理事の選任	15 名	

※参加者名簿、内容の詳細は当会HPの事業報告ページに記載の議事録をご覧ください。

青年部会 活動報告

< 青年部会 3月例会&卒業式 >

日 時:3月 29 日(水)18:30

場 所:工業会事務所

出席者: 田渕善隆(㈱田渕製作所)

松浦康晴(アカツキ工業㈱)

橋本達也(㈱関西プレック)

萩原圭介(萩原鋼業㈱)

佐々木徹也(佐々木工業㈱)

佐藤大記(シンコーエステック㈱)

榎本康広(㈱榎本金属製作所)

中辻将喜(㈱大喜金属製作所) 青年部 8 名

中西順也(親会事務局)



議事内容: 3月をもちまして、松浦康晴様 青年部会をご卒業となりました。記念品をお渡し致しました。この後、食事にてメンバーと歓談し、ご卒業後も青年部会をご指導頂けますようお願い致しました。

< 青年部 4月例会(総会) >

日 時:4月 21 日(金)18:30

場 所:工業会事務所

出席者: 田渕善隆(㈱田渕製作所)

萩原圭祐(萩原鋼業㈱)

新川弘二(㈱トーキンシステム)

佐々木徹也(佐々木工業㈱)

佐藤大記(シンコーエステック㈱)

(青年部 5 名)

中西順也(親会事務局)



議事内容:平成 28 年度活動報告及び収支決算報告が田渕青年部会長からありました。次に平成 29 年度の役員選出があり、会長に佐藤大記氏、副会長に橋本達也氏、総務幹事に新垣厚広氏の3名が選出され、異議なく承認されました。青年部会長の交代儀式の後、平成 29 年度事業計画及び予算について、佐藤大記会長から説明がありました。

働くあなたと企業の人材育成を応援します！

基礎から学ぶ 旋盤・フライス盤加工技術

講習内容

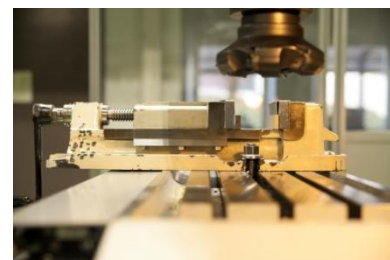
1. 概要

切削理論から旋盤とフライス盤の加工を通して、切削加工の基礎知識及び製造現場や顧客の要望に円滑に対応できる知識と技術と習得します。



2. 対象者

旋盤やフライス盤で加工することにより、切削加工の基礎知識を学びたい方



3. コース内容

- 【内容】
1. 切削理論及び加工技術
 2. 旋盤による加工
 - ・心だし作業
 - ・端面・外形加工
 3. フライス盤による加工
 - ・フライス加工
 - ・エンドミル加工

4. 持参品

作業服・作業帽・安全靴・筆記用具

コース番号

日 程

定 員

M9741 平成29年10月31日(火)～

11月2日(金)

9時15分～17時00分

10人

コース開催日の14日前で募集を締め切ります

※セミナー開講日の一ヶ月前の時点で受講申込みが定員の半数に満たない場合は中止させていただきます場合があります。

場 所

受講料

ポリテクセンター関西

摂津市三島1-2-1

大阪モノレール「摂津駅」下車 徒歩7分

摂津市役所すぐ横

17,900円

(テキスト代含む。消費税込。)

平成 29 年度 在職者訓練受講申込書

関西職業能力開発促進センター
在職者訓練担当行FAX 06-6383-0961
(必ず FAX にてお願いします)受付 NO
(機構使用欄)

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件（ある場合のみ）を確認のうえ、申し込みます。

平成 年 月 日

コース 番号	コース名	コース 開始日	ふりがな 受講者氏名	生 年 月 日 (西暦)	備 考
M9741	基礎から学ぶ 旋盤・フライス盤加工技術	10 月 31 日		年 月 日	
		月 日		年 月 日	
		月 日		年 月 日	
		月 日		年 月 日	
		月 日		年 月 日	

※1 応募者が少ない場合はコースを中止させていただく場合があります。また、やむを得ず日程を変更する場合がありますので予めご了承ください。

※2 コース開始日 14 日前（土日・祝祭日含む）を過ぎてからのキャンセルは受講料を全額ご負担いただきます。

※3 納入された受講料を他のコースへ振り替える（流用）ことはできません。

※4 セミナーを実施するうえでの参考とさせていただくため、今回、お申込みされたコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差支えない範囲で〔備考〕欄にご記入下さい（例：切削加工作業に約 5 年間従事）。

		I D (機構使用欄)	
貴社名		所 属 団体名	一般社団法人 大阪金属プレス工業会
貴社所在地	〒	業 種 (該当に☑印)	☐ 金属製品製造業 ☐ 非金属製品製造業 ☐ 機械器具製造業 ☐ 電気機械器具製造業 ☐ 電子部品・デバイス・電子回路製造業 ☐ その他製造業（ ） ☐ 情報通信業 ☐ 建設・設備工事業 ☐ 卸売業・小売業 ☐ その他（ ）
企業規模 (該当に☑印)	☐ 1～29 人 ☐ 30～99 人 ☐ 100～299 人 ☐ 300～499 人 ☐ 500～999 人 ☐ 1000 人以上		
申込担当者名 (※1)	所属部署	TEL	FAX
		メール	
受講区分 (該当に☑印)	☐ 会社からの指示による受講 (※2) ☐ 個人で自己受講		

※1 受講可否等の連絡先となりますので、必ずご記入をお願いします。

※2 受講区分の「会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方（事業主、営業所長、工場長等）にアンケート調査へのご協力をお願いしております。

個人でお申し込みの場合のみ必ず記入してください。

住 所	〒	TEL	
		メール	

【個人情報の取扱いについて】

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」（平成 15 年法律第 59 号）を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。

ご記入いただいた個人情報は在職者訓練の受講に関する事務処理（連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備）及び業務統計、当機構の能力開発業務に関する案内に利用させていただきます。受講区分「会社からの指示による受講」を選択された方は、申込担当者様あてに送付いたします。

お問い合わせ先

関西職業能力開発促進センター 事業課

TEL 06-6383-0064 FAX 06-6383-0961

〒566-0022 大阪府摂津市三島 1-2-1

機 構
使用欄☐入力（ / ）☐受理（ / ）☐受講（ / ）

お申し込みいただき、当方から送付させていただく受講に関するご案内等のコース名が、システム上、「実践フライス盤加工技術（営業・事務職編）」となります。あらかじめご了承ください。（コースの内容に影響するものではありません。）

大阪金属プレス工業会
会員 各位

まだ登録をされていない会員様はご登録をどうぞ
お願い致します。

工業会HP（ホームページ）への会員情報（営業情報）の掲載について

拝啓 貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は本会の運営にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

総務・経営委員会にて議論を重ね、当会のHP（ホームページ）を2月にリニューアル致しました。大きな変更点のひとつが、『会員情報の充実』であります。工業会の内外からの検索キーワードに対してヒットをさせて営業へと結びつけることが目的です。検索にてヒットさせるような仕組みを組み込んであります。

つきましては、貴社の製品や得意技術、会社PRなど下記の項目についてご記入を頂きたく、ご協力をお願い致します。会員様のホームページがある場合は同じ内容で構いません。沢山の方に閲覧頂ける充実したHPを目指しております。よろしくお願い致します。

敬具

（回答票）

切取不要

会社名		
メールアドレス（問合せを受けるアドレス）		
会社PR (全角 128 文字以内)	※検索結果に表示される文章です。 例) 深絞りプレス加工を得意とする金属プレス加工会社。1928 年の創業以来、培われてきたその技術力は、業界内でも高く評価されている。	
取扱製品及び商品 (文字数制限なし)		
得意技術・分野 (文字数制限なし)		

対応可能な加工 (文字数制限なし)	
保有設備 (文字数制限なし)	
国内・海外拠点 (文字数制限なし)	
認証規格 ※ISO など取得規格 (文字数制限なし)	
備 考 ※その他なんでも (文字数制限なし)	

- 1) F A X送信先 : 0 6 - 6 7 6 2 - 7 6 3 3
- 2) 電子メールで送信頂ける方はワード形式ファイルを当会H Pからダウンロードして入力下さい。
 工業会のH Pは <http://www.omsa.or.jp/> (工業会からのご案内) の中にあります。
 送り先メールアドレスは omsa1@omsa.or.jp です。 ページ数が増えても構いません。

会員の皆様を「守り育てる」 会員の皆様と一緒に「未来につなぐ」

(一社)大阪金属プレス工業会50周年 会員パートナー宣言

我が工業会ならではの情報発信力とネットワーク環境を活かしながら

会員各社の社員様の育成のお手伝いをし

各社の業績の向上を支援します。

そしてこれらの果実を享受した会員自身が

次に工業会の情報収集力とネットワークをさらに強めていきます。

会員総てが工業会のパートナーとしての自覚を持っているからです。

ますます厳しさを増すグローバル競争の中

50周年を機に、ここ関西・大阪の地で活躍する会員の皆様が発展され

それが大阪のプレス業界を活性化して

将来世代に夢と希望を繋ぐことを目指します。

2016年5月26日

一般社団法人 大阪金属プレス工業会 理事一同